

BIOPAC Systems 社製
Biopac Student Lab

ゴニオメータの計測設定
手順書

株式会社モンテシステム

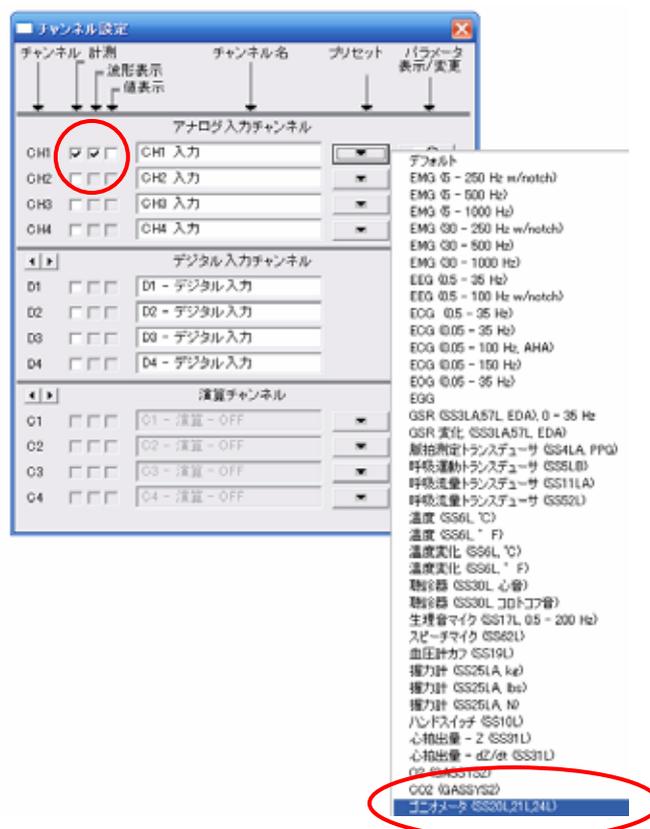
1. スタートメニューの「すべてのプログラム」から BSL PRO 3.7 を起動する。



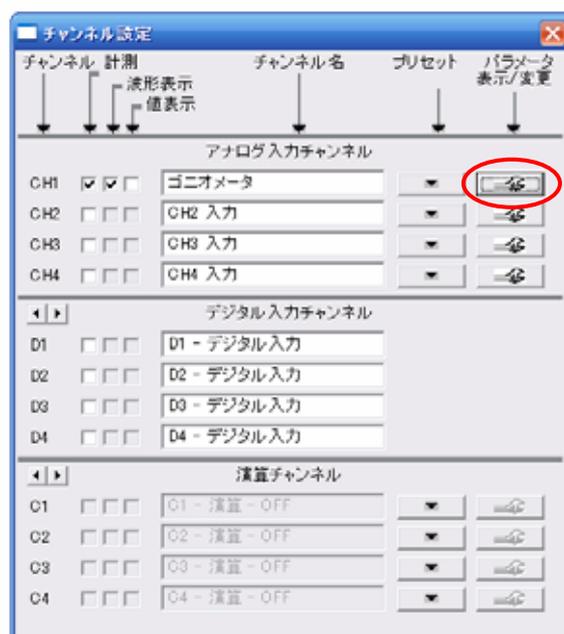
2. BSL PRO 3.7 のメニュー「MP35」から「チャンネル設定」を選択する。



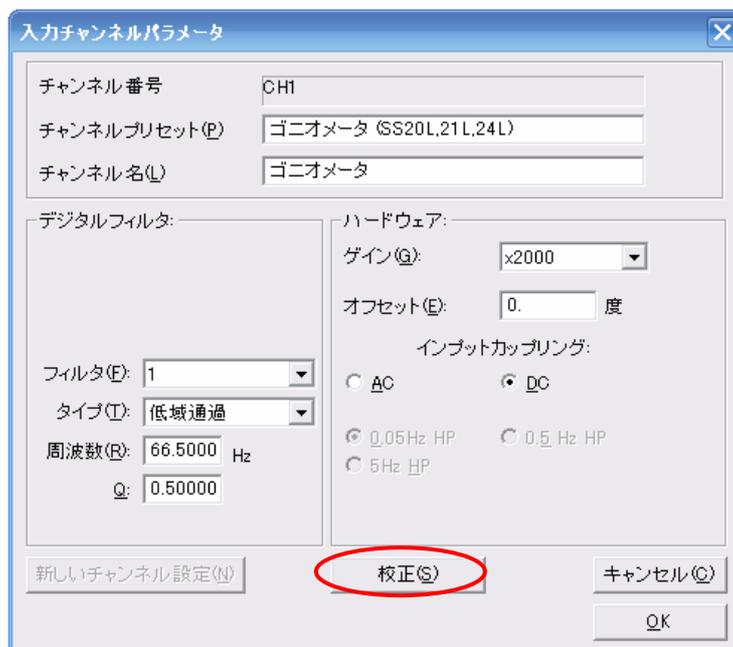
3. チャンネル設定画面で、ゴニオメータの X 軸を接続したチャンネルの「計測」及び「波形表示」にチェックを入れ、「プリセット」から「ゴニオメータ (SS20L,21L,24L)」を選択する (図はチャンネル1にゴニオメータの X 軸を接続した場合)。



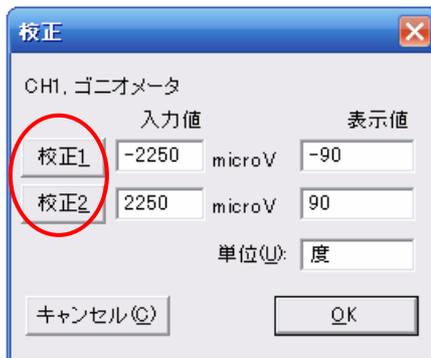
4. ゴニオメータのX軸を接続したチャンネルの「パラメータ表示/変更」をクリックする。



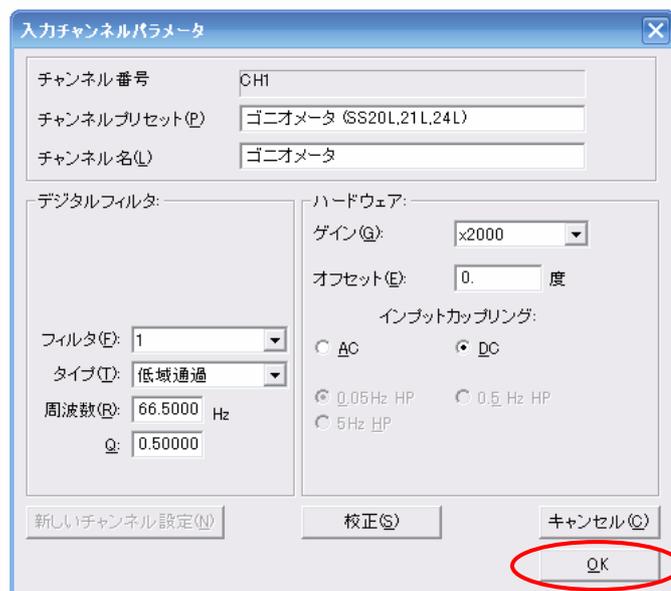
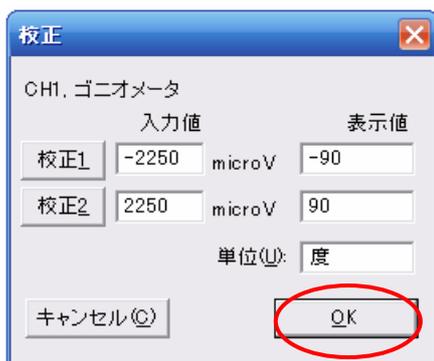
5. 入力チャンネルパラメータ画面の「校正」ボタンをクリックする。



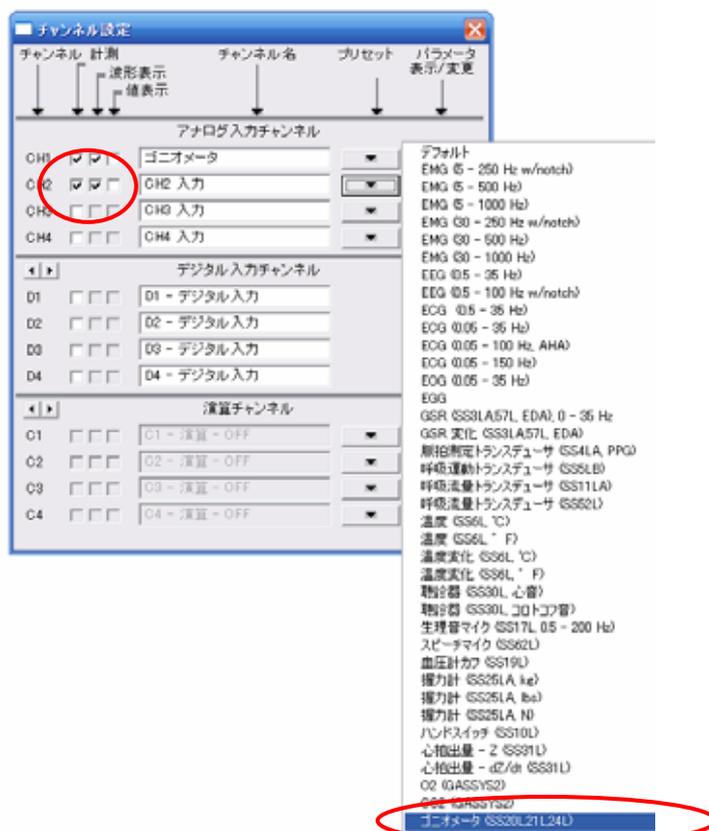
6. ゴニオメータを X 軸方向で 90 度に曲げ、「校正 2」ボタンをクリックする。その後、ゴニオメータを-90 度に曲げ「校正 1」ボタンをクリックする。



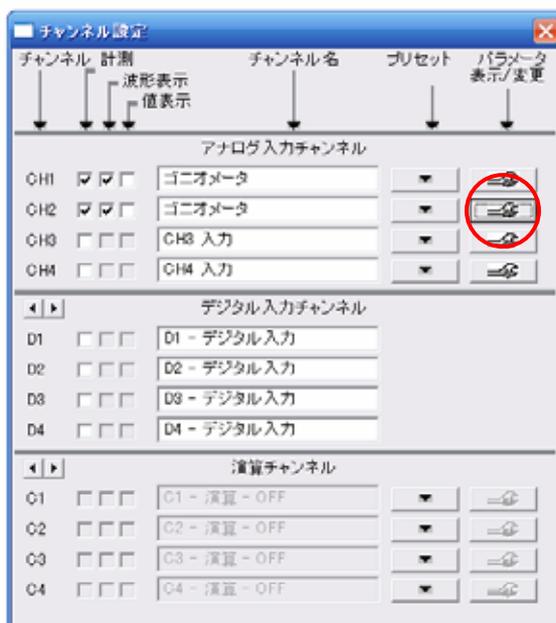
7. 校正画面及び入力チャンネルパラメータ画面で「OK」をクリックし設定を有効にする。



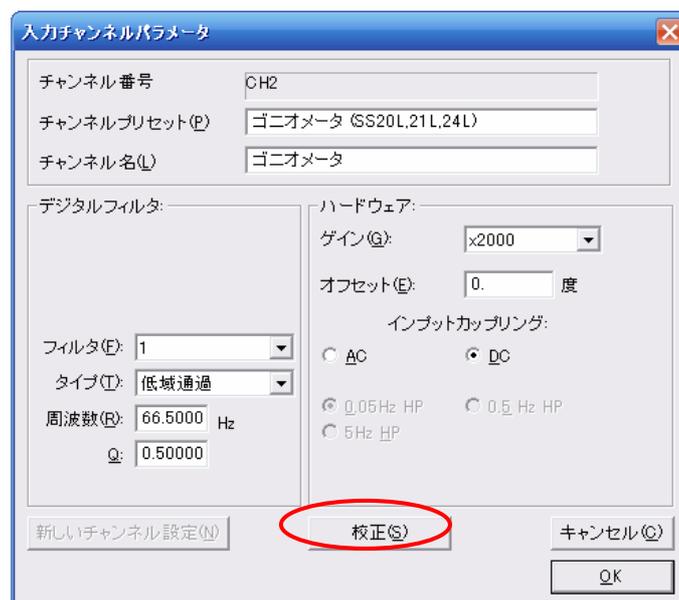
8. チャンネル設定画面で、ゴニオメータのY軸を接続したチャンネルの「計測」及び「波形表示」にチェックを入れ、「プリセット」から「ゴニオメータ (SS20L,21L24L)」を選択する (図はチャンネル2にゴニオメータのY軸を接続した場合)。



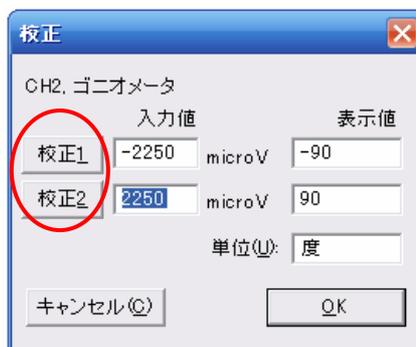
9. ゴニオメータのY軸を接続したチャンネルの「パラメータ表示/変更」をクリックする。



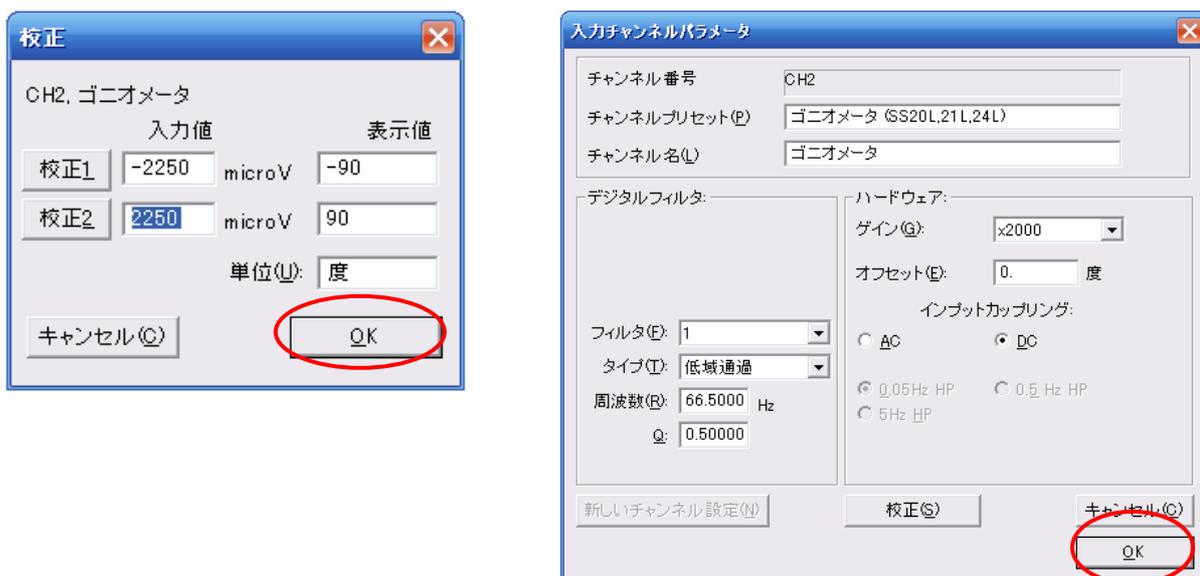
10. 入力チャンネルパラメータ画面の「校正」ボタンをクリックする。



11. ゴニオメータを Y 軸方向で 90 度に曲げ、「校正 2」ボタンをクリックする。その後、ゴニオメータを-90 度に曲げ「校正 1」ボタンをクリックする。



12. 校正画面及び入力チャンネルパラメータ画面で「OK」をクリックし設定を有効にする。



13. チャンネル設定が画面を、画面右上の「x」ボタンで閉じる。



14. BSL PRO 3.7 のメニュー「MP35」から「計測時間」を選択し、計測時間とサンプリングレートを計測した後、計測を開始する。